

市政トピックス

片山さつき前内閣府特命担当大臣へ 大崎市の元気をたっぷり伝えました

8月25日、片山さつき前内閣府特命担当大臣が、地方創生に向けた意見交換と市内観察に訪れました。

アインパルラ浦島で行われた「まち・ひと・しごと地方創生に係る意見交換会」には、市内の商工業などの代表者やまちづくり団体関係者が出席し、片山前大臣と大崎市の今後を話し合いました。

農業・商工業の地方創生へ市内に係る意見交換会には、地方創生へまちづくり団体関係者が出席し、片山前大臣と大崎市の今後を話し合いました。

取り組みが目立つ。現地で見ることが光榮です」と激励をいただきました。市では、地域産業の活性化や女性が活躍できる社会の構築などを盛り込んだ「大崎市地方創生に関する要望書」を片山前大臣に提出。地方創生の確実な推進として、国の方針を盛り込んだ要望書を提出しました。

また、同日は、創業支援施設や移住支援センター、道の駅おおさきなどを視察いたしました。大崎市の元気をPRする一日となりました。

市では、台湾へのプロモーション強化の一環として、7月8日からの約2カ月間、台湾国立高雄科技大学の4人を

インバウンドとして受け入れました。

実習生は、鳴子温泉地域の旅館・ホテルで、フロントの受け付けや清掃など、温泉地ならではのおもてなしを習得しましたほか、観光客に配る地域の案内マップや施設の手引きなどを、中国語に翻訳する作業を担当しました。

実習期間中、4人は、市内の名所を巡り、大崎の歴史・文化などの魅力も体験しました。

9月5日に行われた活動報告会では、4人が日本語で2ヵ月間の体験やインバウンドに必要なことなどを発表。実習生は、「2ヵ月間、多くの支えがあつて、より日本が好きになつた。台湾では、インターネットを活用して大崎市の魅力を紹介したい」と充実

した様子で振り返りました。同日、今回の実習と交流を記念して、市では初となる「おおさきグローバルサポート」を4人に委嘱しました。

今後、おおさきグローバルサポートとして、台湾で市の魅力を発信し、プロモーション活動などへ協力する役割を担います。

大崎市と台湾の互いの魅力をPRして、そのつながりをより強固にする懸け橋となることを期待します。

ロードマップ生活動百日記念PRキャラバン隊の魅力を発信し、プロモーション活動などへ協力する役割を担います。

「おおさきグローバルサポート」に委嘱した台湾学生4人

2019年9月の主な出来事

● 第65回全国こけし祭り・第29回鳴子漆器展	● 第1回大崎耕土居久根の保全活用に関する検討会	● 第1回大崎耕土居久根の保全活用に関する検討会
● 第56回政宗公まつり(8日)	● 第56回政宗公まつり(8日)	● 第56回政宗公まつり(8日)
● 奥の細道紀行330年記念PRキャラバン隊セレモニー	● 宇和島市・当別町・大崎市伊達な絆交流宣言調印式	● 奥の細道紀行330年記念PRキャラバン隊セレモニー
● 第1回大崎耕土居久根の保全活用に関する検討会	● 第1回大崎耕土居久根の保全活用に関する検討会	● 第1回大崎耕土居久根の保全活用に関する検討会
● 第1回大崎耕土居久根の保全活用に関する検討会	● 第1回大崎耕土居久根の保全活用に関する検討会	● 第1回大崎耕土居久根の保全活用に関する検討会

Discover Osaki

地域発 お・ら・ほ・の・ま・ち

自分の住む地域を「おらほ」というと、親しみや愛着を感じませんか。おらほの地域づくり、おらほの隠れた名所、おらほのおいしい特産品、おらほの伝統のまつり、おらほのイベント・・・。そんな、愛してやまない「おらほの地域」を発信します。



岩出山発

松尾芭蕉に思いをはせて

今年は、松尾芭蕉の「奥の細道」の旅立ちから330年という節目の年です。これを記念して、奥の細道にゆかりのある全国33の自治体が連携し、記念事業を各地で開催しています。

9月7日には、有備館の森公園で「奥の細道紀行330年記念PRキャラバン隊セレモニー」を開催しました。松尾芭蕉生誕の地、三重県伊賀市で採火された「俳聖の火」の分火式や、親書の贈呈などを執り行い、奥の細道の魅力発信を共有しました。

同日、旧有備館および庭園では、有備館まつりが行われ、夜のライトアップした幻想的な雰囲気の中で庭園散策などを楽しむ人でにぎわいました。



▶プロジェクトマッチングで岩出山の歴史を紹介

松山発

秋の空に映える秋桜

9月7日、松山御本丸公園にある松山コスモス園が開園し、ピンク色や白色、黄色など約20万本のコスモスが訪れた人たちの目を楽しませています。



9月14日に開催したコスモス祭りには、さとう宗幸さん、葵かを里さんなど豪華ゲストがステージを盛り上げ、会場に花を添えていました。

松山コスモス園は10月6日まで開園しています。期間中の土・日曜日には、大正時代に活躍した幻の人力列車「人車」も運行しています。

ゆったりと動く人車と、秋の休日を過ごしませんか。



▲さとう宗幸さんの歌声に、会場は大盛り上がり

子どもたちの活躍など 公式ウェブサイトで 発信しています！

スポーツや芸術に励む子どもたちや、市民のために寄附いただいた皆さんなどを、市ウェブサイト『フォトニュース』内で紹介しています。市民の活躍をぜひご覧ください。



▲市ウェブサイト(<http://www.city.osaki.miyagi.jp>)のトップページ中央にフォトニュースを掲載しています。

